

本誌独自調査

# 「主要ケーブルテレビのFTTH化計画」

## 65社が回答、 「2020年100% FTTH化」 に積極姿勢

月刊ニューメディア編集部は全国の主要なケーブルテレビ事業者を対象にして、FTTH化の状況と計画を調べる「全国主要ケーブルテレビのFTTH導入に関するアンケート調査」を実施した。調査対象にしたのは、サービスエリア内の世帯数が1万世帯以上の比較的大規模なケーブルテレビ事業者。J:COM、JCNは除外した。調査期間は3月4日～20日。FAXで質問を送付して、回答してもらった。65社から有効回答を得た。回答からは、大手通信事業者に対抗するため、2020年に向けて100% FTTH化に取り組む積極的なケーブルテレビ事業者が多いことがわかった。(調査・文：渡辺 元・本誌編集部)

### 7割以上の事業者がFTTH導入・予定

調査項目は、各社の①FTTH化の現状と予定、②RFoG導入の現状と予定、③EPoC導入の現状と予定、④100% FTTH化の現状と予定時期、⑤各年のFTTH接続世帯率の現状と予定、⑥FTTH化を進める目的(記述回答)。

質問1は、各社のFTTH化の現状と、

FTTH化の予定があるかを聞いた。ここでのFTTH化には、エリア内の一部の世帯でのFTTH化も含む。回答は、「FTTH化している」が5割を超えた。「FTTH化していない(予定あり)」が約2割。FTTH化に積極的なケーブルテレビ事業者の回答率が高いことが予想されるが、両社を合計すると7割以上が、すでにFTTH化をしているか今後予定している。

質問2は、各社のRFoG導入の現状と、

RFoG導入の予定があるかを聞いた。回答は、「導入している」が3%、「導入していない(予定あり)」は約1割だった。「導入していない(予定なし)」が9割近くに上った。RFoG導入に対する慎重な姿勢が明らかになった。

質問3は、FTTH化とは離れるが、EPoC導入の現状と、RFoG導入の予定があるかを質問した。回答は、「導入している」が3%、「導入していない(予定